

INDEX

70年前から協同へのメッセージ

巻頭言

戦後70年におもう……竹本 成徳 1

争論 「生活」が先か、「平和」が先か……3

01 暮らしに寄り添えきれなかった戦前・戦中の生協……齋藤 嘉璋 4

02 平和を求めて世界も動かしていた生協の反核運動……岩垂 弘 13

特集 70年前から協同へのメッセージ……22

01 戦時下の生活と女性運動～日本消費組合婦人協会の活動から……尾崎(井内) 智子 23

02 平和とよりよい生活のために～協同組合運動における賀川精神……加山 久夫 31

03 共同体の再建に貢献する協同組合へ……野尻 武敏 38

くらしと協同をたずねて

沖縄の戦後の歩みと生活協同組合……山本 靖郎 46

書評

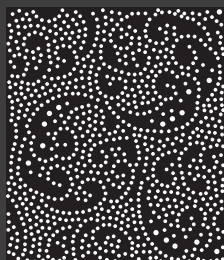
01 『戦争と平和を問いなおす～平和学のフロンティア』

君島 東彦・名和 又介・横山 治生 編……竹峰 誠一郎 54

投稿規定…… 56

バックナンバー／編集後記…… 57

小
紋
撰
趣



表紙紋様「波の紋様」

四方を海に囲われた我が国においては、様々な時代を背景として、多様な波のデザインが誕生してきました。今回の波頭文は、戦国時代に波の躍動感を波頭で表現した、波の紋様の内のひとつです。当時、波には海神が宿るとも考えられ、その海神の力にあやかるために武将たちは波の文様を好んで用いるようになりました。この波の文様は、厳冬の海の波頭、岩に砕けて飛び散る波しぶきをデザインしたものだと思われまふ。暑い夏に汗をかきながら、厳冬の日本海を想像して、戦国武将を心の内を推し量り、「冷・霊」を味わって下さい。

田内隆司／京小紋画像提供(田内設計事務所)